



学校教育目標

豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成



【校訓】

正しくあれ

やさしくあれ

強くあれ

本年度の重点目標

心身共に健康で、学びを楽しむ児童の育成

みんなが  
こ(う)ふ(く)  
な学校に

K…けんこう O…おもいやり F…ふるさと U…ゆめ

児童の実態

- ・関わりながら、授業に取り組む。
- ・挨拶の習慣が定着してきている。地域との関わりが深い。
- ・「朝5運動」により継続して運動に取り組む。

校内研修

- 見方・考え方を働かせ、学ぶ楽しさやできる喜びを実感する児童の育成
- 一運動や健康についての課題発見・解決能力の育成を目指して
- 体育や保健の見方・考え方が働く授業の構想
  - 対話を効果的に取り入れた授業づくり
  - 子供の動きの要因にアプローチできるようにするための教材研究

アクションプラン2

やさしい子

友達や自分のよさを見つけ、

温かい言葉遣いや行動をする子…85%

- ① 温かい関わりを育む場の充実
  - ・「挨拶運動」の工夫（異学年や地域の方との交流の促進、名前付き挨拶等）
  - ・「かがやきレター運動」の推進（児童会や学校行事に関連付けて異学年との交流を図る）
- ② 古府っ子支援体制の充実
  - ・「ふりカエルカード」や「古府っ子アンケート」によるいじめの未然防止、早期発見、解決
  - ・児童観察を基にした情報共有と研修の充実（子供談義等）
  - ・人権チェックシートの活用や温かい言葉遣いの推進
- ③ 地域との交流活動の推進
  - ・幼、保、伏木中学校区、支援学校との交流
  - ・病院、福祉施設との交流
  - ・地域ボランティア活動や自然体験活動への参加

地域の特徴

- ・自然や歴史ある豊かな教育資源に恵まれている。（二上山、小矢部川、伏木港、国宝 勝興寺、万葉集ゆかりの地）
- ・地域全体で児童を育てる機運が高い。

生徒指導

- よさを認め合い、高め合いながら自己指導能力を身に付けていく児童の育成
- 望ましい人間関係づくりと心の教育の推進
  - 基本的な学習習慣・生活習慣の育成
  - 自己存在感や自己有用感の向上

アクションプラン1

考える子

目当てをもって、進んで考え、  
学びを楽しむ子…85%

- ① ねらいを明確にし、学ぶ楽しさが実感できる授業づくり
  - ・児童相互の効果的な関わり方、表現内容、表現方法の工夫
  - ・考えを可視化する工夫（構造的な板書・ノート・ICTの活用）
  - ・地域の教育資源（二上山、勝興寺等）を活用したふるさと学習の推進
- ② 確かな学力の育成
  - ・発達段階に応じた、古府小スタンダードの活用と定着
  - ・自主学習ビンゴ、自主学習の手引きの活用、学習専用端末の活用、家庭学習がんばり週間等による、家庭と連携した学習習慣の定着
- ③ 成果を実感し、次の学びにつながる評価の工夫
  - ・指導と評価の一体化
  - ・次時につながる自己評価や相互評価

学校評価による学校改善

アクションプラン3

生活リズムを整え、健康な体をつくらうとしている子…85%

きたえる子

- ① 運動習慣の定着と質の向上
  - ・児童が自ら目当てをもって運動を楽しむ工夫（体育科の授業、朝5運動、みんなでチャレンジ3015）
  - ・友達の頑張りを認め合う場の設定（振り返りカード等）
- ② 保健指導の推進
  - ・児童会活動による健康習慣づくり（歯と口の健康・アウトメディア）
  - ・生活を見直し、目標を決め、実践するための生活リズムチェックカード等の活用
  - ・家庭と連携した生活習慣の改善や歯と口の健康づくりへの取組
- ③ 命を守る教育の充実
  - ・安全な学校生活を送るためのルールづくり

滑らかな接続

幼稚園・保育園・小、中学校

- ・小中一貫教育の推進
- ・合同研修・合同学習
- ・授業、保育の相互参観
- ・日常的な交流、情報交換

望ましい生活習慣、  
規範意識の育成

家庭

- ・早寝・早起き・朝ごはん
- ・規則正しい生活
- ・家庭学習、運動習慣の定着
- ・家族との触れ合い
- ・安全な過ごし方

学校だより、古府小HP  
による情報発信

地域・関係団体

- ・地域行事への参加
- ・土曜古府っ子教室（体験活動）
- ・病院・福祉施設への訪問
- ・地域人材の活用

社会性、規範意識の  
育成、豊かな体験

伏木中学校区 小中一貫教育のスローガン

～地域と共に歩む～

ふるさとの伝統文化や自然を愛し、未来を切り拓く人づくり

輝け  
伏木中学校区